



堀田 清 議員

平成18年度より取り組まれ、農地や農業用水など資源

織を作り、草刈りや施設の点検、花の植栽などを行う事業である。

質問



水路敷のコスモス畠

揮、美しい村作りが目的である。地域ぐるみで農地や水を守る共同活動、環境保全に向けた富農活動、農業者、地域住民、自治会など農業者以外の組織を含めた活動組

を守れなくなる中、耕作放棄地の防止、水利施設の長寿命化、安心安全の食料生産、良好な景観形成、生態系の保全、多目的機能の発

農地水環境保全対策事業について

最終年度であり行政側としての事業成果は。

経済建設部長

共同で取り組むことで、農地の多面的機能が保たれ、幅広い年令層が参加することにより、地域の「コミュニティ」が図れた。

地の多面的機能が保たれ、幅

地の多面的機能が保たれ、幅

質問

平成24年度以降、国、県、市の取り組みは。

経済建設部長

平成23年度から、農地周りの水路、道路などの長寿命化対策事業が4地区で行われている。

質問

幹線道路、幹線排水路は、草刈り、防草シートで管理してきた。続けるためにも、市単独で助成できないか。

観光協会の役割は

最終年度であり行政側としての事業成果は。

質問

観光協会が設立されたが、よって、地域の「コミュニティ」が図れた。桜まつりは観光協会で行うのか。

経済建設部長

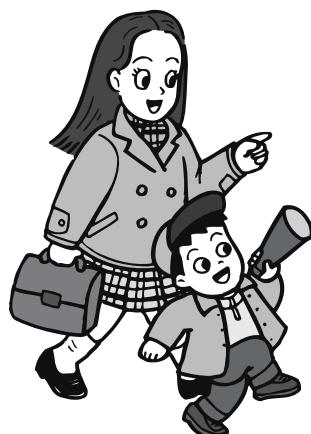
今までどおり商工会や社会教育課で行っていく。観光協会はソフト・PR事業を実施

して行く。
葛木渡船、船の活用の計画と維持管理は。

質問

今後検討していく、維持管理は市で行い、管理費は試算では約300万円かかる。

経済建設部長



幹線道路については市で対応している。共同活動支援の市単独の助成は考えてはいない。

絏済建設部長

ここが聞きたい